

JRC 加盟校として、自分たちのできることを。 能登半島大雨災害 赤十字募金 生徒会活動 10月8日～11日



9月20日から21日にかけて発生した「能登半島大雨災害」により、多くの方々が被災されました。ニュースでも報道されているように、被災地では現在も、生活の復旧、復興に向けての活動が行われています。

そこで、JRC（青少年赤十字）の加盟登録校である本校では、10月7日（月）の朝礼で生徒会本部から呼びかけ、10月8日（火）から11日（金）までの一週間、朝の登校時間帯に募金活動を行うことにしました。

急きょ始めた活動でしたが、多くの生徒・職員から協力してもらうことができました。ありがとうございました。

結果、総額26,359円を送ることができました。これは、日本赤十字社の「令和6年9月能登半島大雨災害義援金」を通じて、被災した方々の支援に役立てていただきます。



私たちが加盟する青少年赤十字（JRC）には、3つの態度目標があります。それは、「気づき」「考え」「実行する」です。これは、社会の課題に「気づき」、ただ傍観するのではなく「考え」て、自分たちでできることをまずやってみる・実際に行動する＝「実行する」ことの大切さを表しています。今回、たくさんの生徒がそうした姿勢で参加してくれたことを嬉しく感じます。ありがとうございました。